

主な輸出先国	台湾、香港等（2023年）	輸出実績	250百万円（2023年）
対象となる地域	長野県飯田市・下伊那郡松川町・高森町・豊丘村・大鹿村・喬木村・阿智村・下條村・阿南町・泰阜村・売木村・平谷村・天龍村・根羽村・上伊那郡飯島町・中川村		

輸出産地の概況

- ・長野県南部に位置し、特産である市田柿（GI登録産品）の栽培者は1,830名所属しており、地域農業の柱として振興に取り組んでいる。
- ・輸出事業は平成28年より本格的な取組を開始。

輸出に向けた規制・ニーズに対応した生産・流通の取組

- ・台湾では、賞味期限延長試験を実施し、包材を変更することで従来60日を90日まで伸ばす事が可能になり輸出量拡大に繋がった。
- ・香港では、販促活動、市場調査に加え、現地での試食会を実施し、認知度向上・消費拡大に取り組んでいる。

アピールポイント

★市田柿については、国内の需要低下時期を海外販路（特に中華圏の春節）に向けることによる国内の相場維持を最大の目的としており、シーズン通して安定した価格で販売できるようになり、輸出拡大が平均単価の向上に繋がっている。



台湾果実専門店にて
試食販売



台湾現地での試食会
（女性・若年層へのPR）